

令和 5 年 2 月 17 日

報道機関 各位

近距離モビリティの利活用に関する 共同研究報告会および意見交換会の開催

■ 概要

富山大学では、高齢者の外出支援や、まちなかでの回遊行動の促進をねらいとして、近距離モビリティ(*1)「WHILL」の利活用方策に関し、地元関係企業各社と共同(*2)で次の 1.~2.の研究を、また地元関係各者(*3)の協力を得て次の 3.の研究を、実施して参りました。このたび、それらの結果を、本研究にご協力いただいた地元関係各者の皆様に報告し、地方都市において近距離モビリティを活用していく上での現状の課題や、近距離モビリティと歩行者が共存する都市空間のデザイン等について、一緒に考えるための意見交換会を、次のとおり一般公開にて開催いたします。つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

1. 富山市内の希望者(10名)に、モニターとしてGPSを搭載したWHILLを1週間ずつ貸与し、利用者がWHILLに乗車して自宅から外出した際の行動履歴を把握。
2. モニター期間中もしくは期間後に、大学生がモニター利用者を戸別訪問してインタビューを行い、WHILLに対するニーズや今後の活用促進に向けた課題を聴取。
3. WHILL(3台)を富山駅~県庁前公園~城址公園の指定ルート上で利用できる3日間の社会実験を行い、WHILL利用がまちなかでの歩行に与える影響を質問紙調査により把握。

(*1) ここでは時速6km以下で走行する歩行者扱いの移動手段を指す。「WHILL」は電動車椅子として歩道の走行が可能である。なお、2023年度内に改正道路交通法が施行されると、特定の電動キックボード等についても歩道の走行が可能となる見込み。

(*2) トヨタモビリティ富山(代表取締役社長 品川祐一郎)、ネッツトヨタ富山(代表取締役社長 笹山泰治)、富山ダイハツ販売(代表取締役社長 荻原道郎)、東京海上日動火災保険富山支店(支店長 小林直行)

(*3) WHILL 貸出協力:トヨタモビリティ富山、連携:まちなかぐりとやま実行委員会、後援:富山県

■日時・場所 他

日時:令和5年2月24日(金)13:30~15:00

場所:富山駅前CIC 5階 大学コンソーシアム 研修室2

内容:別紙のとおり(併せて会場内に「WHILL」を1台展示)

【本発表資料のお問い合わせ先】

都市デザイン学部 行動環境関係学研究室 准教授 高柳百合子

TEL:076-445-4887(直通) Email:yurikot@sus.u-toyama.ac.jp

別紙

共同研究報告会および
近距離モビリティの利活用に関する意見交換会

次第

日時:令和5年2月24日(金)13時30分～

場所:CIC 5階大学コンソーシアム 研修室2

1. 開会挨拶

富山大学 人文学部 大西宏治教授

2. WHILL の現状に関する報告

- ・WHILL を用いた共同研究を企画した背景と趣旨(東京海上日動)
- ・WHILL の紹介(トヨタモビリティ富山・ネットヨタ富山・富山ダイハツ販売)

3. 研究結果に関する報告

- ・モニターの行動調査から伺える生活行動の変化
(センサーネットワークを用いた調査結果)
富山大学 人文学部 人文地理学研究室
- ・近距離モビリティの特徴と環境整備に向けた方策
(富山市内での社会実験結果の報告、他市での導入実験事例の紹介)
富山大学 都市デザイン学部 行動環境関係学研究室

4. 今後に向けた話題提供と意見交換

参加者(ご案内先:富山県、富山市、まちめぐりとやま実行委員会、他)

5. 閉会